



親切・丁寧・平等
医療法人社団 和恵会

みちくさ

年2回 春秋発行

第37号

2021年4月
発行

表紙作品紹介

・フェルトを使った季節飾りです。
刺繍糸、ビーズ等を使い
一針一針丁寧に仕上げました。

白脇ケアセンター通所リハビリテーション
ご利用者様作品



特集
P4~5

老健リハビリの座談会

※紹介している職員の所属は3月1日時点になります

理事長あいさつ……………	2	家庭でできる体操(タオル体操) ……	6
ドクター紹介／感染対策の取り組み	3	各施設より……………	7
座談会(老健のリハビリ) ……	4・5		

お問い合わせは
法人本部まで

TEL.053-440-5505

【メールアドレス】
honbu@kotou-wakeikai.com

<http://www.kotou-wakeikai.com/>

QRコードからもホームページをご覧いただけます





医療法人社団 和恵会
理事長 **猿原 大和**
ひろ かず

日頃より医療法人社団和恵会の各種サービスをご利用頂き、誠に感謝しています。法人職員を代表し、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス（COVID-19）が流行し、あっという間に1年が経ちました。その間に2度の緊急事態宣言が出され、オリンピックは延期、内閣総理大臣も変わり、東北地方では震度6強の地震もありました。あまりにもたくさんの事があったので混乱してしまいます。私たちの生活も大きく変わりました。今では、マスクなしではコンビニエンスストアにも入れません。至る所にアルコール消毒が置かれ、非接触型体温測定器が備えてあります。毎日の体温測定も日課になりました。感染流行期、特に第3波では、病院や介護施設でのクラスターが増え、亡くなる方も増えました。県内でも病院内クラスターが発生しており、緊張した状況が続いています。

当法人内施設の入所者様、全職員に感染者は出ていません。入所者様をCOVID-19から守るため、長期間に渡り面会中止をさせて頂いています。人との交流が増えると感染症が伝播しやすいからとは言え、皆様には大変なご心配、ご迷惑をお掛けしています。ご協力頂き、大変感謝しています。

職員も感染対策を徹底、感染予防に最大限の努力をしてくれています。マスクを着けての長時間の勤務、介助・処置ごとに手洗い、食事休憩の際も一人で食べ

会話もしていません。勤務外時間においても、外食を自粛、友人の結婚披露宴への参加も自粛してくれたと聞いています。本当によく頑張ってくれています。

このウイルスに対しては、水際対策だけでは不十分ということが分かっています。このため、ウイルスが入った後の対応も考えました。職場での三密を避けることはもちろん、手が触れるところのアルコール清拭消毒、定期的な換気などの環境消毒も行っています。また、陰圧装置を備え、感染者が出たと想定して訓練や衛生用具の使用方法を確認、合同練習なども行っています。

2月17日から医療従事者へワクチンの先行接種が開始されました。当法人では、3月中旬から介護医療院職員の接種が、4月に入所者様と老人保健施設・グループホームの職員に接種が予定されていましたが、ワクチン不足のために遅れています。ワクチンはアメリカのファイザー社が開発したメッセンジャーRNAワクチンが支給される予定です。治験、他国の様子から、ワクチンは95%の予防効果があると報告され、感染リスクを20分の1にすることができると報告されています。インフルエンザワクチン（不活化ワクチン）が30～60%と言われていることから、とても優れたワクチンで、2度の接種後は重症化することもほとんどなくなるようです。一方で、100万人に10人程度、重篤なアレルギー反応が出ると報告されていますので、安全に配慮し接種を進めていきます。

最後に、3年毎に行われる介護報酬改定がなされ、本年度からスタートしています。大項目として、感染症や災害への対応力を強化することが強く求められました。以前より、月に1回は施設ごとに災害訓練を行ってきましたが、今後は施設内だけではなく、地域の防災も含めて取り組んでいこうと思います。また、今後は、科学に基づいた介護が求められています。認知症の対応力を高めるため、介護職全員に研修へ参加を促し、認知症の人を支える人材作りに努めます。

報酬改定により再契約などでご足労頂くとお思います。大変お忙しい中、誠に恐縮ですが、よろしくお願いいたします。

ドクター紹介



入野ケアセンター
医師
栗田 健

浜松市日赤病院より佐鳴台の地にて栗田内科医院を開業し、40年が経過しました。院長を辞して息子に院長職を譲り、老後をのんびりゆっくり楽しんで、趣味を生かし余命を送ろうと考えていました。趣味の会（ぬたる会）で共に描き続けてきました友人で和恵会の顧問であります猿原先生の誘いを受け、また今までの地で楽しく診療をさせていただいたことに感謝すると同時に、日本の発展のためにも戦中戦後努力貢献してきました。同じ世代の人々の為にと同時に、医師として出来る事が少しでもあるのではと思われ、勤務する事になりました。

追伸 高校3年間通学のため（昭和34年より39年まで）、天竜川の橋の東に午前7時集合浜松に向かいました。当時は一列に並んでいた自転車の後部には弁当箱をくくりつけ、浜松、伊場、可美村方面に雨の日も強風の日も黙々と、でこぼこしたジャリ道を通ったものです。私にとって入野の地は、青春時代の良い思い出の場所でもあります。



入野ケアセンター
医師
手嶋 智子

2020年11月から、入野ケアセンターに勤務しております。大学進学を機に長らく関東にいましたが、このたび故郷である浜松に戻ってきました。海、山、川、湖など自然が豊かなこと、海の幸や山の幸に恵まれ美味しいものがたくさんあること、歴史的な名所が多いことなど、改めて浜松の良さを実感しています。

様々な職種のスタッフと連携をとりながら、入所者様や利用者様が快適的に過ごせるようお手伝いさせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



感染対策の基本は手指衛生

全ての感染症対策には、手指衛生がとても重要です。

人が感染症を発症する要因の多くは手に付着した細菌やウイルス等が物に付着し、そこから手を介して鼻や口、眼から体内に入ることです。

ウイルスや細菌を **持ち込まない・拡げない・持ち出さない** ために石鹸と流水で丁寧に手洗いしましょう。

和恵会各施設の入り口に新たに手洗い場を設置しました。
ご来所の際はご利用下さい。



コロナには困ったものじゃ。
しっかり手を洗うのだぞ!!

家康くんが白脇の受付でマスク着用
のお願いをしています



正しい手洗い方法





はじめに

介護老人保健施設（＝老健）は、在宅復帰、在宅療養支援のための地域拠点となる介護施設です。リハビリテーション（＝リハビリ）を提供することで利用者様の機能維持・改善に努めています。入所には「要介護1」以上の介護認定を受けていることが必要になります。近年、地域包括ケア強化法により、リハビリ機能をより強化することが求められ、在宅復帰させ、在宅療養を支援することが望まれるようになりました。2018年の介護報酬改定後、老健は、リハビリ機能別に5つに区分されました。超強化型といわれる老健では、リハビリ専門職が充実し、より専門的なリハビリを行うことができます。しかし、入所期間は3-6か月程度で、退所が必要になります。地域によって、老健の利用方法も異なります。長期療養が求められる地域もあります。医療法人社団和恵会で運営している老健（入野ケアセンター、白脇ケアセンター、みずほケアセンター）は全て「在宅復帰加算型老健」です。つまり、高いリハビリ機能に加え、長期療養機能も備えた良いとこ取り老健です。今回は、当法人の老健について現場で働くリハビリ専門職の方々にお話を聞きました。

和恵会の老健について教えてください。

永見：入野ケアセンターには、PT※が8名、OT※が3名、ST※が1名とリハビリ専門職が多く配置されていますので、短期集中リハビリを行うことができます。これは、在宅復帰を目指している利用者様に対し、入所後3か月間、毎日リハビリを行うことです。認知症のためのリハビリが必要であれば、それに加えて週3回の作業療法も行うことができます。入野ケアセンターには、日常生活動作訓練室が設置されていますので、より自宅の環境に近い形で動作訓練が可能です。また、STも居ますので、嚥下機能の評価、嚥下リハビリも可能です。入所前または入所後にリハビリ専門職が自宅を訪問させて頂くことがあります。自宅の様子や生活の様子を見させて頂くことで、自宅で生活する上での問題点を抽出、より専門的な訓練をすることができるからです。

影山：みずほケアセンターもリハビリに力を入れています。PT3名、OT4名を配置しており、短期集中リハビリも対応可能です。自宅での生活で特に問題になるトイレ動作や階段昇降などの動作訓練、機能訓練を集中的に行っています。もちろん、個別訓練です。短期集中リハビリ終了後は、週2回の個別訓練を行



い、少しでも自立して生活できるようにサポートしています。また、入所後、フロアでの生活をよく観察するようにしています。個別訓練では気が付かなかったような、日常生活の問題点や在宅復帰に向けたポイントが見えてくるからです。

太田：白脇ケアセンターではPT5名、OT4名、ST1名を配置しており、リハビリ専門職による短期集中リハビリを行っています。認知症短期集中リハビリも対応可能です。専門職に限らず、看護師、介護士等と情報を共有し、多職種が連携して生活の中でもリハビリを提供しています。そして、リハビリの時間以外にも訓練ができるように努力しています。また、リラクゼーション目的に、温熱療法やウォーターベッドも使用することができます。

短期集中リハビリ後のリハビリはどうですか。

永見：介護保険の制度上、専門職のリハビリは週2回になってしまいますが、個別リハビリを行うことができます。集団リハビリを取り入れたり、多職種による生活リハビリを行ったりして工夫しています。また、利用者様によってはリピーターになる方もいます。老健に入所、3か月間しっかり短期集中リハビリを行い、その後、自宅へ退所、しばらく自宅で生活した後に、老健に再入所して短期集中リハビリを行うのです。定期的に集中してリハビリを行うことで、生活の質を落とさず自宅で暮らすことができます。



医療法人社団和恵会
理事長
猿原 大和

みずほケアセンター
リハビリテーション部課長
作業療法士
影山 卓也

そうなのですね。在宅生活を支援するためのリハビリについて教えてください。

影山：在宅復帰後に生活を支援することはとても重要です。みずほケアセンターでは、自宅内訓練や自宅外への生活範囲の拡大のため訪問リハビリも行っています。在宅復帰後、実際に生活する自宅での動作に不安を持たれる利用者様やご家族も多くおられます。そういった不安がなくなるよう、専門職が自宅に訪問してリハビリを提供、自宅でも安心して過ごせるように努めています。

永見：生活環境は、個人で大きく異なりますので、訪問リハビリは施設でできないリハビリを提供できますよね。実際の自宅での動作を確認してリハビリを提供できるので、とても有意義だと思います。また、ご家族へ介助指導もできますので、ご家族も安心してケアできていると考えています。



太田：老健では、入所・ショートステイ・通所リハビリ・訪問リハビリの4つの

サービスを駆使して在宅支援を行うことが期待されていますから、大切ですね。以前は、直接、ご家族にリハビリ指導や見学をして頂いていましたが、新型コロナウイルスの影響で難しくなっていました。とても残念です。今後は、動画や写真を生かし、「リハビリの見える化」を積極的に行っていきたいです。

多死社会を迎え、老健においても看取りをするケースが増えています。各施設の取り組みを教えてください。

永見：入野ケアセンターは、介護医療院と一体になっていますので、宿直医が必ずいます。このため、施設で看取することに不安はありません。

影山：みずほケアセンターは、単独老健になるため、宿直医はいませんが、オンコール体制を取っていますので、日曜日、祝日も医師が来てくれます。このため、看取りを行うことができます。

太田：白脇ケアセンターも単独老健ですが、医師のオンコール体制ができていますので、看取りも行えています。実際に、地元から離れることなく、当施設で最後まで生活したいという希望が増えていますので、できる限り対応していきたいと考えています。



当法人の老健では、生活機能の維持・向上を目標に専門職が高い意識と知識でリハビリを行っています。そして、地域の要望に応えるべく日々努力しています。感染対策も徹底して安心・安全のリハビリを行っていますので、今後ともよろしくお願いたします。

※PT（理学療法士）：主に身体に障害を持つ方に対して、寝返る・起きる・立つ・座る・歩くなどの基本的な身体能力の回復や改善を目標として動作訓練などを行うリハビリを行います。

※OT（作業療法士）：病気などで身体に障害を負った方々に対し、生活していくための問題を評価、様々な活動を用いてリハビリを行います。さらに、在宅の障害者やその家族の方々が生活しやすいように指導、援助を行います。

※ST（言語聴覚士）：聞く・読む・話す・書くなどコミュニケーションに障害のある方、食物の飲み込みが難しい方に対して、評価・訓練・援助、ご家族など周囲の方々への助言・援助を行います。



家庭でできる体操

タオル体操

長めのタオルを
使用してください

感染症の影響で、外出や社会交流を減らさざるを得ない状況が続いていますが、家庭内のできる運動にて、元気でいきいき、意欲的に活動ができる毎日を過ごしましょう。

肩周りの運動 各10回

タオルの両端をもって両手を上げましょう。



上げたタオルを
肩まで下げましょう



・呼吸はしっかり行いながら、いずれの体操もゆっくり持続的に行うことがポイントです。

長く立っていることが大変で不安定な場合は、椅子に座って行いましょう。

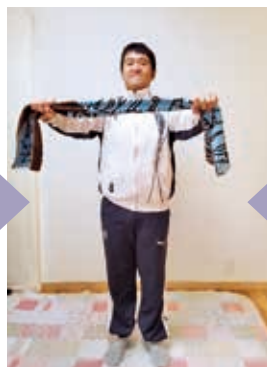
・痛みが出ない範囲で行いましょう。

身体に痛みがある場合は行わないで下さい。

体幹回旋

タオルを広げて持ち、腕を伸ばして身体を左右にひねりましょう。

左右10回



体幹側屈

タオルを伸ばして持ち、手を上げ身体を左右に傾けましょう。

左右10回



各施設より



介護医療院 湖東病院

「福笑い」よりおかしな顔に出来たら勝ち!!
たくさん笑って、笑顔の多い年になると良いですね。



和恵会ケアセンター

獅子舞に頭を噛んでもらい、健康を祈願しました。



入野ケアセンター

水筆を使って絵手紙を作成しました。
色々な色が使われていて、とてもきれいでした。



みずほケアセンター

赤鬼さん青鬼さんと「鬼のパンツ」の音楽に合わせて体を動かしました。



入野めぐみの里

節分会では、皆様と一緒に鬼退治をし、ゲーム等も行い、笑顔があふれていました。



白脇ケアセンター

ボウリング大会が行われました。
ペットボトルが倒れ、大きな拍手で盛り上がりました。



入野やわらの家

やわらの家のおせち料理!
皆さんとても喜んでくださり、美味しく召し上がりました。

〈介護医療院〉〈通所リハビリテーション〉〈短期入所療養介護〉〈訪問リハビリテーション〉

介護医療院 湖東病院(169床) 〒431-1111 浜松市西区伊左地町8151

〈介護医療院〉〈短期入所療養介護〉

湖東ケアセンター(60床)

湖東クリニック(内科)

TEL.053-486-2222(代表) FAX.053-486-2618

北部地域連携室 TEL.053-486-2222 FAX.053-486-2618

伊佐見訪問看護ステーション TEL.053-486-3883 FAX.053-488-5525

ケアプランセンター湖東 TEL.053-486-5566 FAX.053-488-5525



〈介護老人保健施設〉〈通所リハビリテーション〉〈短期入所療養介護〉〈訪問リハビリテーション〉

白脇ケアセンター(100床) 〒430-0846 浜松市南区白羽町1424

TEL.053-444-3131(代表) FAX.053-444-3132

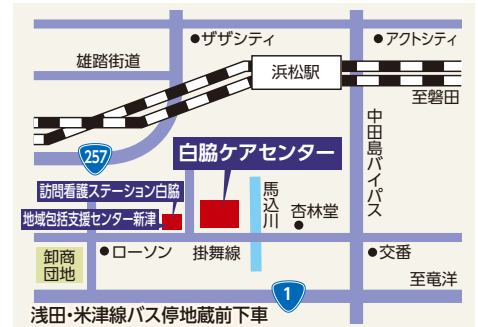
〒432-8053 浜松市南区法枝町248-3

訪問看護ステーション白脇 TEL.053-444-3030 FAX.053-444-3005

ケアプランセンター白脇 TEL.053-444-3000 FAX.053-444-3005

ヘルパーセンター浜松(白脇出張所) TEL.053-444-3000 FAX.053-444-3005

〈浜松市受託事業〉高齢者相談センター新津

地域包括支援センター新津 TEL.053-444-3333 FAX.053-444-3335

〈介護医療院〉〈短期入所療養介護〉

和恵会ケアセンター(100床) 〒432-8061 浜松市西区入野町6413

〈介護医療院〉〈短期入所療養介護〉

和恵会医療院(80床)

和恵会クリニック(高齢者精神科・内科)

TEL.053-440-5500(代表) FAX.053-440-5501

〈介護老人保健施設〉〈通所リハビリテーション〉〈短期入所療養介護〉〈訪問リハビリテーション〉

入野ケアセンター(150床) 〒432-8061 浜松市西区入野町6417

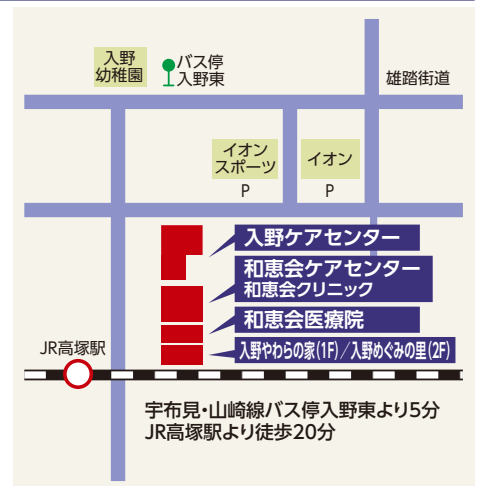
TEL.053-440-1200(代表) FAX.053-440-1201

南部地域連携室 TEL.053-440-1200 FAX.053-440-1201

訪問看護ステーション入野 TEL.053-440-3000 FAX.053-440-1551

ケアプランセンター入野 TEL.053-440-1203 FAX.053-440-1201

ヘルパーセンター浜松 TEL.053-440-1200 FAX.053-440-1201



〈認知症対応型共同生活介護・グループホーム〉

入野やわらの家[1F](18床) 〒432-8061 浜松市西区入野町6410

TEL.053-440-3977(代表) FAX.053-440-9502

〈地域密着型通所介護〉

入野めぐみの里[2F]

TEL.053-440-9500(代表) FAX.053-440-9502

〈介護老人保健施設〉〈通所リハビリテーション〉〈短期入所療養介護〉〈訪問リハビリテーション〉

みずほケアセンター(100床) 〒433-8118 浜松市中区高丘西2-32-36

TEL.053-414-2220(代表) FAX.053-414-2225

ケアプランセンターみずほ TEL.053-414-2222 FAX.053-414-2225

ヘルパーセンター浜松(みずほ出張所) TEL.053-414-2220 FAX.053-414-2225

**やまと株式会社**

〈サービス付き高齢者向け住宅〉

シャトー高丘 〒433-8118 浜松市中区高丘西2-32-30

TEL.053-437-5551(代表) FAX.053-437-5557

〈福祉用具貸与・特定福祉用具販売〉

やまとメディカル 〒433-8118 浜松市中区高丘西2-32-30(シャトー高丘内)

TEL.053-437-5551(代表) FAX.053-437-5557

社会福祉法人 行和会

〈小規模多機能型居宅介護〉

舞阪の家 〒431-0214 浜松市西区舞阪町弁天島2658-51

TEL.053-597-0170(代表) FAX.053-597-0177

伊佐見訪問看護ステーション(舞阪出張所)

〈地域密着型介護老人福祉施設〉

こうこうの里 〒432-8061 浜松市西区入野町10825-1 TEL.053-440-7733 FAX.053-440-7738

〈特別養護老人ホーム〉

葵の里 〒433-8111 浜松市中区葵西6丁目10-62

TEL.053-420-2220 FAX.053-420-2255